# 水道事業業務状況説明書

嬉 野 市

# 目 次

1	平成29年度事業の状況	
	(1) 平成29年度水道事業の経営状況	1
	(2) 水道事業会計予算実施状況	1
	(3) 水道事業給水状況	2
	(4) 損益計算書	3
	(5) 貸借対照表	4
2	平成30年度事業の概要	
	(1) 平成30年度水道事業の経営方針	5
	(2) 水道事業会計予算実施計画	5
	(3) 水道事業給水計画	6

### 1 平成29年度 事 業 の 状 況

#### (1) 平成29年度水道事業の経営状況

営業収益は下水道接続等による給水収益の増加で昨年度に比べ、1.6%増加した。しかし営業外収益は一般会計補助金(高料金対策等)が減少したため、昨年度に比べ7.3%程度の減となり、総収益は1.7%減少した。

費用においては、受水単価の減額による受水費の減少、修繕費の抑制に努めため、営業費用は横ばいとなった。また、営業外費用は支払利息や雑支出が消費税精算により増加した。収益的支出では、有収率向上のための漏水調査や、給水管切替工事及び鉛管更新工事を実施し、資本的支出では、簡易水道再編事業、未普及地域解消事業を実施した。

#### (2) 水道事業会計予算実施状況(平成29年10月1日~平成30年3月31日)

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

款		項			予	定	額	執	行	額	備	考
1水道事業収益						39	3,684		37	7,159		
	1 営	業	収	群		26	8,022		26	9,175	水道料他	
	2 営	業夕	卜収	群		122,762			10	7,670	一般会計補助	<b>协金他</b>
	3 特	別	利	益			2,900			314	過年度上水道: 戻入等	企業債長期前受金
1水道事業費用						39	6,015		34	7,196		
	1 営	業	費	用		37	3,160		32	9,744	維持管理費個	<u>tı</u>
	2 営	業夕	ト 費	用		2	0,827		1	7,452	企業債利息低	<u>tı</u>
	3 特	別	損	失			0			0		
	4 予	ſī	開	費			2,028			0		

#### イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

款	項	予 定 額	執行額	備考
1資本的収入		159,078	134,955	
	1工事負担金	17,003	15,272	水道施設移転工事補償金
	2 企 業 債	88,700	73,800	
	3 固定資産売却代金	1	0	固定資産売却代金
	4 他会計補助金	5,167	5,167	一般会計補助金
	5国庫補助金	46,807	39,355	
	6 他会計負担金	1,400	1,361	消火栓設置負担金
1資本的支出		343,986	292,769	
	1建設改良費	301,367	250,301	水道施設整備事業他
	2営業設備費	218	67	メーター設置等
	3企業債償還金	42,401	42,401	企業債償還金

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額157,814千円は、当年度分消費税及び地方 消費税資本的収支調整額18,551千円及び過年度分損益勘定留保資金139,263千円で補てんした。

# (3) 水道事業給水状況

### (塩田地区)

	区	分		当年度下半期	前年度下半期	増	減	比	較 (%)	
総	給	水	量 (m³)	492,950	489,167		3,783			0.8
_	日平	均給力	火量 (m³)	2,694	2,624		70			2.6
給	水	件	数 (戸)	2,880	2,844		36			1.3

### (嬉野地区)

	区		分	当年度下半期	前年度下半期	増	減	比	較 (%)	
総	給	水	量 (m³)	1,131,574	1,115,160		16,414			1.5
	日平均	匀給ス	k量(m³)	6,183	6,093		90			1.5
給	水	件	数 (戸)	6,220	6,249		△ 29		Δ	0.5

# (4) 損益計算書

(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:円)

費	用	収	益
科目	金額	科目	金額
1 営業費用	317,119,270	1 営業収益	240,126,554
(1) 原水及び浄水費	101,109,858	(1) 給 水 収 益	234,316,702
(2) 配水及び給水費	62,540,960	(2) 受 託 工 事 収 益	0
(3) 受 託 工 事 費	0	(3) 簡 易 水 道 収 益	1,485,716
(4) 総 係 費	34,007,029	(4) その他営業収益	4,324,136
(5) 簡 易 水 道 費	2,639,922		
(6) 減 価 償 却 費	112,694,230	2 営業外収益	84,267,338
(7) 資 産 減 耗 費	3,767,761	(1) 受取利息及び配当金	1,158,493
(8) その他営業費用	359,510	(2) 上水道他会計補助金	50,979,000
		(3) 長期前受金戻入	10,094,993
2 営業外費用	12,134,856	(4) 簡易水道他会計補助金	17,900,000
(1) 上水支払利息	9,074,391	(5) 上 水 道 加 入 金	2,520,000
(2) 簡水支払利息	2,531,674	(6) 簡易水道加入金	0
(3) 上水道その他営業外費用	528,791	(7) 上 水 道 雑 収 益	1,614,852
(4) 簡易水道その他営業外費用	0	(8) 簡 易 水 道 雑 収 益	0
3 特別損失	0	3 特別利益	313,510
1 その他特別損失	0	1 過年度上水道企業債長期 前受金戻入等	313,510
下半期純利益	△ 4,546,724		
計	324,707,402	計	324,707,402

上半期純利益 44,024,018

# (5) 貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位:円)

		資	産			負	債	· 資	本	•
	科	目	金額		科			目		金 額
1	固定	資産	5,165,741,304	1	固定負	債				1,024,518,286
	(1)	上水道有形固定資産	10,211,498,370		(1) 企		業		債	1,024,518,286
		減価償却累計額	5,259,317,950							
	(2)	簡易水道有形固定資産	568,203,103	2	流動負	債		253,464,946		
		減価償却累計額	375,367,447		(1) 未		払		金	159,289,704
	(3)	上水道無形固定資産	20,587,628		(2) そ	の他	流	動負	債	1,215,360
	(4)	簡易水道無形固定資産	137,600		(3) 企		業		債	88,828,882
					(4) 賞	与	引	当	金	4,131,000
2	流動	資産	1,545,360,236	3 繰延収益						729,002,234
	(1)	現 金 預 金	1,430,286,488		(1) 長	期	前	受	金	1,392,633,865
	(2)	営 業 未 収 金	21,297,102		(2) 長	期前受金	金収	益化累割	計額	663,631,631
	(3)	貸倒引当金	△ 607,000							
	(4)	営業外未収金	38,995,110	2	資本金	宦				4,067,085,388
	(5)	その他未収金	52,426,920		(1) 自	己		資	金	4,067,085,388
	(6)	有 価 証 券	0		(2) 借	入	資	本	金	0
	(7)	貯 蔵 品	2,961,616							
	(8)	その他流動資産	0	3	剰余金	È				637,030,686
					(1) 資	本	剰	余	金	3,994,339
					(2) 利	益	剰	余	金	633,036,347
L										
		計	6,711,101,540				計			6,711,101,540

## 1 平成30年度 事 業 の 概 要

#### (1) 平成30年度水道事業の経営方針

平成30年度の嬉野市水道事業は、前年度に引き続き、清水浄水場の耐震化事業及び嬉野温泉駅 周辺土地区画整理事業を実施する。

本年度は、昨年同様に引き続き、少子高齢化社会の進展や住民の節水意識の高揚及び節水型給水装置の普及により、水の需要は今後伸びないと見込まれる中、将来にわたって安全でおいしい良質な水道水の安定供給を続けるため、計画的な施設の更新・整備や滞納整理の強化などに取り組み、昨年同様に極力経費の削減を図り効率的な予算執行を行うなど健全経営に努める。

収益的支出では、漏水調査による有収率の向上、配給水管取替及び鉛管更新工事を実施する。資本的支出では、清水浄水場の耐震化事業や老朽管更新工事並びに嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業を実施する。

#### (2) 水道事業会計予算実施計画

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

款	項		予 定 額	備考
1水道事業収益			598,401	
	1営業収	益	529,024	水道料他
	2営業外収	益	66,477	一般会計補助金他
	3 特 別 利	益	2,900	
1水道事業費用			654,859	
	1営業費	用	619,558	維持管理費他
	2営業外費	用	30,301	企業債利息他
	3 予 備	費	5,000	

#### イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

	- , ,				- ', '					
	耖	t			項	予	定	額	備    考	
1 資	本日	的	収	入			1	12,097		
					1工事負担金			21,003	水道施設移転工事補償金	
					2 企 業 債			41,175		
					3 固定資産売却代金			1		
					4他会計補助金			34,793	一般会計補助金	
					5国庫補助金			13,725	国庫補助金	
					6他会計負担金			1,400	消火栓設置負担金	
1 資	本日	的	支	出			3	377,753		
					1建設改良費		2	288,310	水道施設整備事業他	
					2営業設備費			239	メーター設置等	
					3企業債償還金			89,204	企業債償還金	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額265,656千円は、当年度分消費税及び地方 消費税資本的収支調整額21,356千円、過年度分損益勘定留保資金244,300千円で補てんする。

# (3) 水道事業給水計画

	区 分		分	当年度分(計画)	前年度分(実績)	増	増 減		較 (%)
総	給	水	量 (m³)	2,636,000	2,659,415		23,415		$\triangle$ 0.9
	日 平	均給	水量 (m³)	7,222	7,266		△ 44		$\triangle$ 0.6
給	水	件	数 (戸)	9,910	9,916		$\triangle$ 6		△ 0.1